

吊り下には、絶対に入らないこと・・・

「逃げ場」の確保

敷き鉄板の積み降し作業時
ユニック作業に注意しましょう

鉄板の下敷きになり作業員死亡

重機で吊り上げた際に、誤って男性に落下した
下水道工事現場

2021年06月18日 16時33分

18日午前8時前、遠別町北浜の下水道工事の現場で、「作業員が鉄板の下敷きになっている」と警察と消防に通報がありました。

現場では、土木作業員の男性（36）が鉄板の下敷きになって死亡が確認されました。

警察によりますと、鉄板は縦3メートル、横1メートル35センチ、重さはおよそ800キロで、地中に埋めるため重機で吊り上げた際、誤って男性に落下したということです。

警察はほかの作業員から当時の状況を聞くなどして安全管理に問題がなかったか調べています。